

平成22年度第1回国立大学法人宮崎大学役員会議事要旨

日 時 平成22年4月26日(月) 15:00～15:45
場 所 宮崎大学事務局大会議室(事務局棟4階)
委 員 菅沼学長、中山理事、原田理事、池ノ上理事、白石理事、日野理事
オブザーバ 菊地副学長、村岡副学長、高山監事、木下監事
列席者 森山企画総務部長、中村財務部長、栗木施設環境部長、徳丸学務部長、
水井学術研究協力部長、羽生医学部事務部長
上村総務課長、原秘書広報課長、中原企画評価課長、米澤人事課長、
山口財務課長 外

議事要旨の確認

【資料1】により、平成21年度第19回役員会の議事要旨の確認があり、原案どおり承認された。

議 事

1. 宮崎大学遺伝子組換え生物等の第一種使用等に関する安全管理規程(案)等の制定について

中山理事から、【資料2】により、本学における遺伝子組換え生物の第一種使用等、特に遺伝子組換え作物の開放系栽培を適切に規制するために関係規程等を制定したい旨説明があり、併せて規程等を制定するまでの経緯及び今後の実験実施上のリスク管理等について説明があった。

引き続き、学術研究協力部長から「宮崎大学遺伝子組換え生物等の第一種使用等に関する安全管理規程」、「宮崎大学遺伝子組換え生物等の第一種使用等に関する安全管理細則」及び「宮崎大学遺伝子組換え生物等の第一種安全委員会規程」の各条項について説明があった。

種々議論がなされ、審議の結果、原案の安全管理細則図1(第2条第2項関係)の申請・承認手続き等のフロー図及び様式4を一部修正することとし、承認された。

また、今後、本件に係る実験については、外部との関係など、慎重に対応していく必要があることなどの発言があった。

2. 外国旅行に伴う支度料の廃止について

財務部長から、【資料3】により、複数の独立行政法人が外国旅行に伴う支度料支給されていることの新聞報道に伴い、本学の状況を調査したところ、国は平成20年度以降原則不支給であること、また他大学においても不支給の大学も多かったことから、現状ともそぐわないため、支度料を廃止の方向で検討したい旨説明があった。

引き続き、廃止された場合の今後の手続きについてスケジュールの説明があった。

種々議論がなされ、外国旅行に伴う支度料について、審議の結果、本学旅費規程を改正し支給を廃止することで、原案どおり承認された。

3. 平成22年度会計監査人候補者の選任について

財務部長から、【資料4】により、平成22年度の会計監査人について、選定の経緯・理由等の説明があり、審議の結果、原案どおり文部科学省に選任依頼することが承認された。

4. 医療事故に係る示談について

池ノ上理事から【席上配付資料】により、医療事故の概要、示談交渉の経緯等の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

報告事項

1. 第2期中期目標・中期計画及び平成22年度計画について

菊地副学長から、【資料5】により第2期中期目標・中期計画の提示・認可があり、平成22年度計画を文部科学大臣へ届出したこと、組織及び業務全般の見直しなどについて各統括体制及び各学部等へ通知した旨報告があった。

2. 国立大学法人の在り方に係る検証における意見聴取について

白石理事から、【資料6】により文部科学省から調査依頼があり、各理事、各副学長、各部長がそれぞれ調査項目を分担し取りまとめた後、役員会構成メンバーで整理・検討し、本学としての意見をまとめ、文部科学省に提出した旨報告があった。

3. 平成22年度資金運用に係る入札結果について

財務部長から、【資料7】により本学の資金運用の取扱いの申し合わせに添い、平成22年度の資金運用に係る入札をした旨報告があった。

4. 「エネルギーの使用の合理化に関する法律」の改正について

施設環境部長から、【資料8】によりエネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）が改正され、これまでの対象はエネルギー管理指定工場等としての清武キャンパス（第一種）と木花キャンパス（第二種）のみが指定を受けていたが、今後は、木花、清武以外のその他のキャンパスも省エネ法の対象となり、事業者全体として特定事業者として指定され、エネルギー管理の規制体系が変わった旨報告があった。

5. 平成22年度科学研究費補助金申請・採択状況について

学術研究協力部長から、【資料9】により平成22年度の科学研究費補助金の本学及び各学部等の申請・採択状況について報告があった。

6. 平成22年度入学試験実施状況について

村岡副学長から、【資料8】により、平成22年度の入学試験実施状況について報告があり、全学部ともに入学定員の110パーセント未満になっている旨の報告があった。

また、私費外国人留学生については順調に入学手続き者が増加しているが、大学院の状況については研究科専攻ごとの充足率に、ばらつきがあるので今後、大学教育委員会等で検討が必要である旨の報告があった。

7. 第1回教育研究評議会について

学長から、本日開催された第1回教育研究評議会の主な議事の概要、各部局・センターの動向等について報告があり、教員公募計画、平成21年度共同・受託研究受入状況、内閣府が発表した経営改善度に基づく国立大学ランキング結果等について説明があった。

8. その他

- ・企画総務部長から、【資料11】により若手職員と生協とのタイアップ企画で地球温暖化防止やエコに対する意識向上のため、クールビズ推進オリジナルポロシャツを作成・販売する旨報告があった。

引き続き、平成21年度宮崎大学事務職員等研修報告会が5月18日に開催される旨報告があった。

- ・施設環境部長から、4月24日に発生した工学部高電圧実験棟火災について状況等の報告があった。

次回の役員会について

学長から、次回の定例役員会は、5月27日（木）15時からの開催予定である旨報告があった。

また、役員会（戦略会議）は5月については、緊急の議題がない限り開催せず、6月は都合により開催日を変更し、6月9日（水）14時40分から役員会（戦略会議）を、終了後に臨時役員会を開催予定である旨併せて報告があった。